

事務事業評価表(平成26年度)

事業コード 2087 課コード 0104 会計種別 一般会計 予算の種類 政策 経常 なし

1. 事業の概要(PLAN)
(1) 事業概要: ①事業名 行政の情報化の総合的な推進, ②部課名 総務部・文書情報管理課, ③事業主体 市, ④対象地区 本市, ⑤事業期間 ~, ⑥担当職員数 3人(換算人数) 0.35人, ⑦事業費(人件費含む) 0千円, ⑧施策の位置づけ 83204 重点プロジェクトへの位置づけ 重点なし
(2) 目的: 社会保障・税番号制度において平成28年1月から個人番号の利用が開始されることとなっている。番号制度の運用開始にむけて、番号制度に対応したシステムの整備および機器を導入する。また、運用開始後は、システムの安定稼働を図る。
(3) 事業内容: 内容 日々進歩している情報通信技術を活用しながら、システムや情報通信機器の計画的な導入や更新を進めるとともに、コンビニ納付の導入や電子サービスの利用の拡大、職員の情報通信技術の活用能力の向上などに取組み、市民サービスの向上や事務の効率化、情報交流の拡大を図ります。また、サイバー攻撃や情報漏えい
(4) 達成目標(期待する成果): 達成目標(期待する成果) 番号制度に対応した住記システム、宛名システムの整備。特定個人情報保護評価の実施。
(7) 事業実施上の課題と対応: 番号制度導入に向けて市内の体制が整っていないことや社会保障関連の詳細な内容が未だに公開されていない。代替案検討

2. 事業の評価(DO+CHECK)

評価項目 事前評価 事後評価(評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)) 改善検討
(1) 事業が今必要である理由・背景は? (事業の必要性) 社会保険・税番号制度において平成28年1月の番号利用開始、平成29年7月の情報連携開始が決定しており、運用開始に向けたシステムの整備や機器導入が必須であるため。
(2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) ①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない(理由) □法令等で市が実施することが定められている □提供主体が市しかない □その他
(3) 市民の参加や市民との協働を工夫しているか? (体制づくり) 参加・協働の内容 ①事業計画時に市民の参画有り ②事業実施時に市民の参画有り ③管理・運営に市民の参画有り ④市民の自主的な活動と連携している ⑤市民と共同で事業を実施
(4) 環境に配慮して事業を進めているか? 配慮の視点 ①自然環境を生かしている ②生き物と共存している ③手賀沼を意識している ④環境負荷低減に貢献している
(5) 目標設定は適切か? 現況値(a)(%) 0 目標値(b)(%) 100
(6) 事業費削減の工夫をしているか? 対策実施による事業費削減 事業費(c)(千円) 48,883 事業費削減額(d)(千円) -
(7) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か? (目標対費用) 0.2

3. 事後評価

○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)
評価コメント 改善案及び展開方向